

香芝市教育委員会の学校訪問が行われました。

小西教育長と4名の教育委員さん(お一人は学習ボランティアでもよく来ていただいている方ですよ!)と教育委員会事務局の方5名の総勢10名の方々が11月4日(金)の午前中本校に来られました。1限目と2限目の授業を参観してもらいました。1クラスにするとわずかな時間でしたが、すべての先生の授業を観てもらうようにしました。祝日明けの朝ではありませんが、生徒のみなさんは落ち着いた状態で授業を受けることができていました。まあ欲を言えば、発言や質問等、さらにアクティヴに行ってもいいかなって思いました。



委員会の方々が教室に入られた時、「おはようございます!」とあいさつしている人がいました。いいですね。理科の実験中に委員会の方が内容について質問されている場面がありましたが、ちゃんと説明してくれていました。体育館での鉄棒(できるんですね。実は知りませんでした!)の練習中の2年生に話しかけると、いろいろ説明してくれました。「校長先生もやってみてください!」と言ってくれましたが、恐ろしい結果が待ってそうでしたので、辞退させていただきました。笑 とにかく、みんなが楽しくしっかり学ぶ姿を委員会の方々に示してくれたと思います。また休憩時間には、廊下等で多くの方がしっかりとあいさつできていました。

参観後の意見交換で「教室等の環境整備が行き届いている。」とお褒めの言葉をいただきました。もちろん事前にしっかりやってくれたとは思いますが、今後も教室の整理整頓を心がけ、クラス全員が生活しやすい環境を維持してくださいね。



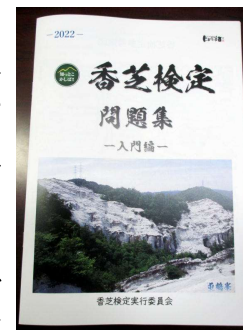
考え、行動する力をつけるためです。

意見交換の中である教育委員の方からみなさんの「靴下」について意見が出されました。普段上靴をはいているのでさほど気にしていなかったのですが、音楽室の授業は靴を脱ぎますよね。要は制服に合っていない(派手すぎる)靴下を履いている生徒がいるとのこと指摘です。本校は昨年度「いわゆる校則」の一部改定を行

いました。今年入学した1年生のみなさんも知っていますよね。「制服に適した靴下 ※式典(始業式、終業式、修了式、入学式、卒業式)および音楽会は白色無地 ※長さの規定はなし、変形・リボンなどの装飾がついているものは認めない」となっています。決して「何でも良い(いわゆる自由)」と言うことではないのです。細かく規定しないのは判断の主体をみなさん一人ひとりに委ねているからです。何でもかんでも何かに従っているだけではダメだと思います。その都度自分でしっかり考えて判断し、行動できなければなりません。その力を育成する目的での改定です。

地元☆香芝のことをもっともっと知ろう!

香芝市では毎年2年生を対象に「香芝検定」という取組を行っています。今年度本校では11月21日(月)に実施します。右の写真にあるテキスト(問題集)が2年生のみなさんに配布されます。香芝市に関する問題が150問用意されています。すべて3択ですが、なかなか難しい問題もあります。解答と解説も用意されていますので、当日までにしっかり準備してくださいね。



地元を知ることとはとても大切なことです。いずれ就職等でこの街を出る人もいると思いますが、自分の生まれ育った街をきちんと説明できたらいいですね。

生徒による自治活動をもっともっと活性化してほしい!



11月7日(月)から生徒会役員選挙の立候補受付が始まっています。上谷は日頃から生徒による自治活動をもっともっと活性化させたいと思っています。「自分達の学校を自分達の手でより良くして行こう!」とどの人にも思っています。ですからこの役員選挙も他人事ではなく、自分の問題と受け止めてほしいです。今、立候補を考えているみなさん、いろいろ不安もあると思います。先生や家族、友人等相談してみるもの一つですね。その上で、できれば「よし、頑張ろう!」と決断してほしいな。

何も大きなことを考えなくてもいいと思います。

「朝のあいさつ運動を徹底的に頑張る」とか「ボランティア活動をもっともっと呼びかけてい」とか。この香芝北中学校をより地域に密着した活気のある、楽しく元気な学校にするための一員になってくれたらなあ。みなさんの動向に大いに期待しています!!

